

平素より大変お世話になっております。連合事務局です。
連合メールニュース 10月号を送付させていただきます。

★選挙の投票が始まりました。会員の皆様から一票でも多くの「投票」をお願いし
たく、学協会の皆様への周知をお願いできましたら幸いです。

★2018年大会のセッション提案がまもなく終了いたします。連絡委員の方やプロ
グラム委員の方へ

は重ね重ねのお願いとなってしまいますが、学協会共催セッション
の提案申請漏れ等ありませんよう、学協会の皆様へご協力いただければ幸いです。
何卒よろしく願いいたします。

Japan Geoscience Union delivers this mail news to JpGU ID holders.

English version:

<http://www.jpгу.org/index-e/publications/mailnews/2017/20171010.html>

□

└■ 日本地球惑星科学連合メールニュース 10月号 No.301 2017/10/10

◀ 目次 ▶

-
- | 1. 巻頭言 会長 川幡徳高
 - | 2. 2018年大会に関するお知らせ
 - ・セッション提案まもなく締め切り（締切 10/12 あと2日！）
 - ・2018年大会スケジュールのお知らせ
 - ・展示出展募集開始について
 - | 3. 選挙公益社団法人日本地球惑星科学連合代議員選挙について
 - | 4. 2018年度日本地球惑星科学連合フェロー推薦募集開始のお知らせ
 - | 5. 委員会等から
 - ・情報システム委員会
 - | 6. PEPS からのお知らせ
 - ・Data paper から Paper with full data attached への変更について
 - ・PEPS の最新情報
 - | 7. 新着情報

- | ・イベント(学術研究集会・シンポジウム・一般公開等)
 - | ・募集
 - | ・公募/求人
-

┌

└■ 1. 巻頭言

公益社団法人日本地球惑星科学連合 会長 川幡穂高

10月に入り、大学院生活を始めた秋入学の新しい学生さんも多いことと思います。日本の入学式は4月に行われていますが、数年前に某大学で秋入学が検討された際には、入学の時期が新聞などでも話題になりました。以前、日本の識字率は高いということを話題にしましたが(2016年12月巻頭言)、江戸時代の寺子屋などでは入学の時期は決められていなかったようです。明治になると、西洋の教育システムが導入され、日本の学校も当初は欧米と同じ9月入学でした。その後、政府が会計年度を4月から翌年3月までと改定したため、それにならい、学校の年度も4月開始となりました。もともと江戸時代から収税はコメなどが中心だったので、秋に収穫したコメを集計し納税していたのでは、1月が会計年度開始では間にあわなかったのと、大英帝国の会計年度が4月という事例もあったため、このようになりました。現在でも、日本と英国の会計年度は4月開始です。

現在、各国の入学シーズンは様々で欧米各国、中国、ロシアなどの多くの国では9月開始、シンガポールでは1月、タイでは5月、カンボジアでは10月です。日本では、1947-1949年に250万人以上、1971-1974年にも第二次ベビーブームと呼ばれた期間には、年間200万人が生まれました。しかし、現在出生数は減少し、100万人以下となっています。大学においても、地方の私立大学では定員割れのところが見受けられ、首都圏の大学においても定員を厳格に守り、以前より学生を入学させないように努めるところも出てきたようです。教育や研究水準の向上を目指すためには、海外からの優秀な留学生の入学も必要です。その人達がスムーズに日本の大学で勉強できるよう、入学の時期は近い将来変わっていくかもしれません。

人数の関係では、日本地球惑星科学連合の会員数は、皆様のおかげで、この数年増加してきました。今年の9月末現在の会員数(ID数)は10,010名となり、1万人を超えるに至っています。今後も、皆様に魅力ある学問の交流の場を提供していきたいと考えています。とくに、連合大会の参加者数は、セッション数と相関する傾向があります。現在、セッションを受け付けており

ますので、積極的に提案していただければとお願いする次第です（10月12日（木）17:00まで）。また今月は代議員選挙の投票期間中です。この度、多くの方に自選・他薦を含めて代議員候補となっただき、どうもありがとうございました。会員の皆様の意志に基づいて連合を運営するためにも、代議員選挙への積極的な投票をお願い致します（11月1日（水）17:00まで）。投票方法は、投票期間中に会員ページ(<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/>)へご自身のIDとパスワードでログインし、左側の「代議員選挙」ボタンから投票画面へお進みくださればと思います。よろしくお願いたします。

□

■ 2. 2018年大会に関するお知らせ

(1) セッション提案まもなく締め切り（締切10/12(木)まであと2日！）

現在、2018年大会に向けてセッション提案を募集しています。まもなく締め切りとなりますので、お早めにご提案をお願いします。

【提案締切】

10月12日(木)17:00

【セッション提案サイト】

<https://www.member-jpgu.org/proposal/>

【大会ホームページ】※ガイドライン等はこちらでご確認ください。

http://www.jpgu.org/meeting_2018/

【大会委員長・プログラム委員長挨拶】

2018年大会委員長の齋藤文紀先生とプログラム委員長の樋口篤志先生からの次大会へ向けての挨拶を掲載しています。

http://www.jpgu.org/meeting_2018/information.php#greetings

これまでに提案されているセッションは、セッション提案サイトより

ログイン→「セッション提案一覧」

でご覧いただけます。

※ただし、これらは現時点での提案状況であり、開催が確定されているわけ

ではありませんのでご注意ください。

(2) 2018 年大会スケジュールのお知らせ

セッション提案締切	10/12(木)17:00
開催セッション公開	12/01(金)
投稿・参加登録開始	01/10(水)
早期投稿締切	02/05(月)23:59
最終投稿締切	02/19(月)17:00
大会プログラム公開	03/14(水)
早期参加登録締切	05/08(火)23:59
予稿 P D F 公開	05/11(金)

(3) 展示出展募集開始について

展示の出展募集開始は 11 月を予定しております。

□

■ 3. 選挙公益社団法人日本地球惑星科学連合代議員選挙について

公益社団法人日本地球惑星科学連合 代議員選挙投票のお願い

現在、代議員選挙の投票を受付中です。

代議員選挙の選挙者は代議員選挙の公示日前日までに正会員として理事会に承認された方(*)です。ご自分が所属する登録区分における候補者のなかから、各登録区分の定数の半数（あるいはそれより少ない人数）の候補者を選んで、投票することができます。会員の皆様の意志に基づいて連合を運営するためにも、代議員選挙への積極的な投票をお願いいたします。

(*平成 29 年 7 月 20 日 17:00 までに会員登録申請をした方)

[代議員選挙日程]

選挙投票開始	2017 年 10 月 2 日(月) 9:00
選挙投票締切	2017 年 11 月 1 日(水)17:00
選挙開票, 結果報告	2017 年 11 月 6 日(月)

[投票方法]

投票期間中に会員ページ(<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/>)へログインし、左側の「代議員選挙」ボタンから投票画面へお進みください。

[代議員候補者名簿]

<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/election/list/>

[現在の投票状況]

<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/election/information/>

2017年10月2日

公益社団法人日本地球惑星科学連合選挙管理委員会

委員長 癸生川 陽子

委員 飯塚 毅, 一瀬 建日, 小寺 浩二, 鈴木 毅彦, 中田 裕之

□

└■ 4. 2018年度日本地球惑星科学連合フェロー推薦募集開始のお知らせ

連合は2018年度連合フェローの推薦を会員の皆様をお願いいたします。今回で5回目の募集となる連合フェローは、地球惑星科学において顕著な功績を挙げた方、あるいは日本の地球惑星科学の発展に卓越した貢献をはかった方を高く評価し、名誉あるフェローとして処遇することを目的とするものです。

推薦方法：下記詳細をご覧ください。締切までに必要書類をお送りください。

推薦締切：2017年12月31日(日) 必着

募集詳細：<http://www.jpgu.org/articles/20171006fellowprogram.html>

参 考：連合フェロー紹介ウェブページ

<http://www.jpgu.org/awards/jpgufellow.html>

□

└■ 5. 委員会等から

(1) 情報システム委員会

ORCID オンラインアンケートご協力のお願い

現在、日本の研究者を対象に、国際的な研究者 ID 事業「ORCID」に関する利用や知名度などについてアンケート調査を依頼されています。JpGU や AGU も ORCID に加盟しており、大学等での今後の活用も期待されています。入力に要する時間は 3~10 分程度です。ご協力の程よろしくお願いたします。

アンケート URL : <<https://goo.gl/forms/TViqO4nyJF0OsMl2>>

□

└■ 6. PEPS からのお知らせ

(1) Data paper から Paper with full data attached への変更について

昨年 11 月、PEPS は新たな論文カテゴリとして「Data paper」を設けることを発表いたしました。その後、同カテゴリに投稿された複数の論文を精査しながら編集委員会で議論を重ね、PEPS が目指すデータ出版の形をより明確にするために、カテゴリ名を「Paper with full data attached」と変更することに決定しました。「Paper with full data attached」は、単にデータやメタデータのみを掲載するものではなく、PEPS の「Research article」と同等の科学的価値を有する Paper を中核とし、Paper で使用したデータを含む関連データ全体を添付できます。この Paper が PEPS の基準に基づく査読を経て出版されることで、優れたデータの保存と有効活用が促進されます。「Paper with full data attached」の投稿ガイドラインについては、下記をご覧ください。

<https://progearthplanetsci.springeropen.com/submission-guidelines/preparing-your-manuscript/paper-with-full-data-attached>

(2) PEPS の最新情報

新規出版論文のご紹介など、PEPS の最新情報は、下記にて画像付きでご覧いただけます。

<http://peps-jpgu.bmeurl.co/74C8550>

□

■ 7. 新着情報

(1) イベント (学術研究集会・シンポジウム・一般公開等)

三鷹・星と宇宙の日 2017

日時：2017年10月13日(金)14:00～19:00, 14日(土)10:00～19:00

場所：国立天文台三鷹/東京大学天文学教育研究センター/三鷹市星と森と絵本の家

主催：国立天文台

内容：施設公開，講演会，最新の研究成果の紹介，天体観望会，工作，実験，スタンプラリーなど。

<https://www.nao.ac.jp/open-day/2017/>

第15回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム「ダイバーシティ推進における産学の取り組み」

日時：2017年10月14日(土)10:00～17:00

場所：東京大学 本郷キャンパス 医学部教育研究棟 14F 鉄門記念講堂

主催：男女共同参画学協会連絡会

内容：講演，パネル討論，各種報告，懇親会

<http://www.djrenrakukai.org/symposium1.html>

地球観測センター 秋の一般公開

日時：2017年10月15日(日)10:00～16:00

場所：地球観測センター

主催：宇宙航空研究開発機構 地球観測センター

内容：比企丘陵に囲まれた自然の中で，季節ごとの様々な風景を楽しみながら施設の見学が出来ます。"宇宙から地球を見守る場所"を，地上からあなたの目で見てみませんか？

<http://www.eorc.jaxa.jp/event/2017/koukai/ev170919.html>

FOSS4G 2017 KYOTO.KANSAI コアデイ

日時：2017年10月15日(日)11:00～18:00

場所：総合地球環境学研究所

主催：OSGeo 財団日本支部

内容：海外からのゲスト，FOSS4G のヘビーユーザーや開発者の方に講演，事例紹介をしていただいております。今年も豪華なスピーカーによる最新の話

題や事例が盛りだくさんとなっておりますので是非ご参加ください！

<https://www.osgeo.jp/events/foss4g-2017/foss4g-2017-kyoto-kansai>

地質標本館 2017 年秋の特別展示「えひめの地質 -四国の五億年-」

日時：2017 年 10 月 17 日(火)～12 月 27 日(水)9:00～16:30

場所：産業技術総合研究所 地質標本館（茨城県つくば市）

主催：産業技術総合研究所 地質標本館

内容：愛媛県には、古生代から現在まで五億年におよぶ様々な地質が分布します。日本を代表する鉱物「輝安鉱」の主産地でもあります。これらの地質や南海トラフ巨大地震予測の研究などを紹介します。

https://www.gsj.jp/Muse/exhibition/archives/2017/2017_autumn.html

深田研 一般公開 2017

日時：2017 年 10 月 22 日(日)10:00～16:00

場所：深田地質研究所(文京区)

主催：公益財団法人深田地質研究所

内容：講演「博物館を楽しもうーその背景・自然史博物館を例にー」斎藤靖二氏，体験学習，mini 講演&地形巡検，実演，展示。

<http://www.fgi.or.jp/?p=3741>

SPACE MEETS YOKOHAMA きぼう，その先へ

日時：2017 年 10 月 26 日(木)13:30～16:00，18:30～20:30

場所：パシフィコ横浜 国立大ホール

主催：宇宙航空研究開発機構

内容：今年 12 月頃から国際宇宙ステーション（ISS）に長期滞在を開始する JAXA 宇宙飛行士金井宣茂。金井宇宙飛行士の打ち上げを目前に，JAXA 宇宙飛行士油井亀美也，大西卓哉が ISS と「きぼう」日本実験棟の成果や将来展望を語りつくします！金井宇宙飛行士は訓練先のドイツから中継参加予定！

<http://www.mainichi-ks.co.jp/jaxa2017/>

日本地震学会一般公開セミナー

「鹿児島島の地震津波防災を考えるー過去の災害に学ぶー」

日時：10 月 28 日(土)13:30～16:30

場所：かごしま県民交流センター

主催：日本地震学会

内容：3名の研究者による講演

「2011年東日本大震災の津波とその教訓」佐竹健治 東京大学教授

「2016年熊本地震とその教訓」清水洋 九州大学教授

「南九州の地震・津波と防災」中尾茂 鹿児島大学教授

<http://www.zisin.or.jp/pub>

日本地震学会「地震の教室」(親子向け・教員向け)

日時：10月28日(土)10:00～13:00

場所：鹿児島県立博物館

主催：日本地震学会

内容：簡単な材料で地震計を手作りし、地面や建物の揺れを測ってみます。

パソコンにつなぎ、測定した揺れを目で見ても実感できます。

<http://www.zisin.or.jp/pub>

宮崎観測所 施設見学・ミニ公開講座【京大ウィークス 2017】

日時：10月29日(日)13:30～15:30

場所：防災研究所 宮崎観測所

主催：京都大学防災研究所附属地震予知研究センター宮崎観測所

内容：地震・地殻変動に関する研究拠点である宮崎観測所で、最新の観測研究の成果を交えたミニ講座および観測施設の見学会を行います。科学に興味がある若い人たちに、教科書には載っていない地球科学の魅力を感じてもらう機会を提供します。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/event/2017/171029_1130.html

「持続可能な社会づくりに向けた地理教育の充実

—SDGs 実現における教育の役割—

日時：11月4日(土)13:00～17:00

場所：東京大学教養学部 12号館 2階 1225教室

主催：地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

内容：「地理総合」は、国連が掲げかける「持続可能な開発目標(SDGs)」を実現するための学校教育として重要な位置にあり、様々な課題解決が実現の鍵を握っている。本シンポジウムではその具体的な課題解決策について議論する。

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/252-s-1104.pdf>

第33回(2017)京都賞記念ワークショップ 基礎科学部門

「植物の生き方を知り地球環境の変化を予測する」

日時：11月12日(日)13:00～16:50

場所：国立京都国際会館

主催：公益財団法人稲盛財団

内容：受賞者グレアム・ファーカー博士の講演に続いて、受賞者の業績が、どのようなインパクトを与えてきたかを、さまざまな研究分野の4名の方にお話しいただきます。植物の機能を知ることが生態系の理解や地球環境変化の予測につながることを理解し、生態学や環境学の今後について議論します。

http://www.kyotoprize.org/registration/basic_sciences/

第9回 AONSA スクール／第2回中性子・ミュオンスクール

日時：11月16日(木)13:00～16:50

場所：いばらき量子ビーム研究センター，J-PARC 物質生命科学実験施設 (MLF)

主催：The 9th AONSA/The 2nd Neutron and Muon School

内容：中性子科学，ミュオン科学の基礎に関する講義を学習した後，実際に実験装置に触れて実習を行うことで，その理解を深めることができます。中性子科学およびミュオン科学に興味がある国内外の大学院生，大学・研究機関・企業の若手研究者の多くの皆様のご応募をお待ちしております。

<http://www.cross-tokai.jp/9thAONSAschool/>

火山災害軽減のための方策に関する国際ワークショップ 2017「火山監視と防災」

日時：2017年11月22日(水) 9:30～16:30

場所：都道府県会館（東京都千代田区）

主催：防災科学技術研究所，山梨県富士山科学研究所

共催：日本火山学会，富士山火山防災対策協議会

内容：我が国の火山監視・防災体制のあり方について議論します。どなたでもご参加いただけます。参加費無料・申込不要・同時通訳付。

<http://www.mfri.pref.yamanashi.jp/news/workshop2017.pdf>

国際シンポジウム 2017「火山噴火と防災対応」

日時：2017年11月24日(金)10:00～16:00

場所：ホテル談露館（山梨県甲府市）

主催：山梨県富士山科学研究所 国際シンポジウム 2017 実行委員会

共催：日本火山学会，富士山火山防災対策協議会

内容：国内外の事例をもとに火山災害の軽減策を考えます。どなたでもご参加いただけます。参加費無料・申込不要・同時通訳付。

<http://www.mfri.pref.yamanashi.jp/news/symposium2017.pdf>

世界防災フォーラム

日時：11月25日(土)～11月28日(火)

場所：仙台国際センター/東北大学 川内萩ホール

主催：世界防災フォーラム実行委員会

(東北大学災害科学国際研究所内 世界防災フォーラム事務局)

内容：国内外から産・官・学・民の防災関係者が集結。スイスの防災ダボス会議と連携し、防災の具体的なアイデアを作り出し、東日本大震災の経験を伝え、国際的な防災指針「仙台防災枠組 2015-2030」を推進します。

<http://www.worldbosaiforum.com/>

防災推進国民大会 2017

日時：11月26日(日)～11月27日(月)10:00～17:00

場所：仙台国際センター，せんだい青葉山交流広場

主催：防災推進国民大会 2017 実行委員会

内容：自助・共助及び連携を促進するため、国民の防災意識の向上等を図る必要があります。その契機として、国民各層の多様な団体・機関等が一堂に会し、専門家から家族連れまで楽しめる防災に関する総合啓発イベントを開催します。

<http://bosai-kokutai.jp/>

CSIS DAYS 2017 「全国共同利用研究発表大会」

日時：11月30日(木)～12月1日(金)

場所：東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト 1階多目的ホール

主催：東京大学 空間情報科学研究センター

内容：一般公募による研究発表と、CSISと共同研究を進めている研究者の方々による発表とが行われます。空間情報科学に関する研究の成果を広く知っていただき、産官学の連携を促進する、研究交流の活発な場に発展することを期待しております。

<http://www.csis.u-tokyo.ac.jp/csisdays2017/>

(2) 募集

国立研究開発法人海洋研究開発機構

「ブルーアースサイエンス・テク 2018」発表課題募集(締切 2017/10/20 正午)

<http://www.jamstec.go.jp/maritec/j/blueearth/2018/invitation.html>

公益財団法人高輝度光科学研究センター

2018A 期における SACLA 利用研究課題(締切 2017/11/10 午前 10 時)

<https://xfel.jp/s/proposal>

東京大学地震研究所

平成 29 年度地震火山災害予防賞公募(締切 2017/11/24 午後 5 時)

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/saigaiyoboushow/>

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)研究プロジェクト推進部

戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究(ERATO)

研究総括候補推薦(他薦)(締切 2017/11/30 正午)

<https://www.jst.go.jp/erato/application/index.html>

(3) 公募/求人

東京工業大学理学院地球惑星科学系

助教(任期 5 年以内, 再任 1 回 3 年以内)(締切 2017/10/13)

http://www.geo.titech.ac.jp/announce/2017/epsjokyo2017_j.pdf

京都大学防災研究所 准教授(締切 2017/10/18)

<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/9483/>

東京工業大学地球生命研究所 Earth-Life Science Institute(ELSI)

主任研究者(教授または准教授)(締切 2017/10/31)

http://www.elsi.jp/ja/about/recruitment/public-offering-positions/2017/07/20170719_recruit.html

国立研究開発法人海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター

地震津波予測研究グループ 特任技術研究員(締切 2017/10/31)

<http://www.jamstec.go.jp/recruit/details/ceat20171031.html>

国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋掘削科学研究開発センター

研究員もしくは技術研究員(締切 2017/11/8)

<http://www.jamstec.go.jp/recruit/details/ods20171108.html>

山形大学理学部 准教授(地球科学分野) (締切 2017/11/10)

<http://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

東北大学大学院理学研究科地学専攻 助教(女性) (締切 2017/11/10)

<http://www.sci.tohoku.ac.jp/recruit/post-300.html>

北海道大学理学研究院地球惑星科学部門地球惑星システム科学分野

テニュアトラック助教(締切 2017/11/14)

<https://tenure-track.cris.hokudai.ac.jp/wp-content/uploads/2017/09/081f75e8871e01c02225fedd642a2279.pdf>

国立研究開発法人海洋研究開発機構 海洋生物多様性研究分野

任期制職員(研究員もしくは技術研究員)(締切 2017/11/15)

<http://www.jamstec.go.jp/recruit/details/bdive20171115.html>

東京大学地震研究所 教授(締切 2017/11/27)

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/recruitinfo/>

東京大学地震研究所観測開発基盤センター

特任研究員(スロー地震学)(締切 2017/11/27)

<http://www.u-tokyo.ac.jp/content/400068073.pdf>

東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 助教(締切 2017/11/30)

http://www.eps.s.u-tokyo.ac.jp/recruit/Sp_jp_20170914.pdf

富山大学人間発達科学部人間環境システム学科 特命講師(締切 2017/11/30)

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>

京都大学理学研究科地球惑星科学専攻 助教 2 名(締切 2017/11/30)

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/acceptance/other/koubo/rigaku/2017/171130_1030.html/at_view/file

東京大学地震研究所 准教授(締切 2017/12/15)

<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/recruitinfo/>

┌

└■ 地球惑星科学関係者の皆さまへ

日本地球惑星科学連合メールニュースは、地球惑星科学分野の最新の情報を集約して提供することを目的として、日本地球惑星科学連合ホームページにおいて、個人情報（会員）登録をされた方全員に配信しています。まだ個人情報（会員）登録をされていない周囲の方々に、ぜひ登録を勧めて下さい。大学・研究機関・企業・教育関係、そのほか地球惑星科学に関心のある方でしたらどなたでも登録することができます。

個人情報(会員)登録はこちらから：<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/>
掲載情報の提供を歓迎いたします。学術研究集会・シンポジウム・一般公開等のイベント情報、公募・求人情報など、随時受け付けています。

★イベント情報受付：<http://www.jpgu.org/event/entry.php>

★公募・求人情報受付：<http://www.jpgu.org/jobs/entry.php>

編集：公益社団法人日本地球惑星科学連合 広報普及委員会

発行：川幡 穂高(公益社団法人日本地球惑星科学連合 会長)

公益社団法人日本地球惑星科学連合 (<http://www.jpgu.org/>)

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 4 階

*本メールニュースは個人情報(会員)登録者に配信しています。

*毎月10日に定期発行するほか、必要に応じて随時発行します。

*お問い合わせ・ご意見は、連合事務局(office@jpgu.org)へお願いします。